

2022年3月13日 NO.57-11

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K姉妹
前 奏			
礼拝への招き	マルコによる福音書 2 章 1 7 節		
挨拶			
※賛 美	詩編歌 1 3 0 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	マルコによる福音書 5 章 1 節～ 2 0 節 (新約 6 9 頁)		
説 教	「主の憐れみを伝えなさい」		
祈 禱		山口弘教師候補者	
静 思			— 神の言葉 —
※賛 美	4 5 1 (1) (讃美歌21)		
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 2 0 (週報裏面)		
使徒言行録			
献 金	Y兄弟・O姉妹・H姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	2 9 (讃美歌21)		
※祝福と派遣	山口弘教師候補者		
※アーメン三唱	4 0-5 (讃美歌21)		
報 告	礼拝当番 森誠司執事・賀谷生子姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。  
一同 とこしえにいます父なる神よ。  
私たちは御言葉を悟らず、不信仰に傾き、  
自分の力によっては御心にかなうことのできない  
罪人であることを告白します。  
今、あなたの御心を痛めたことを悔い、  
あなたの憐れみを呼び求めます。  
どうか、御子イエス・キリストのゆえに、  
私たちをお赦してください。  
そして、聖霊の導きによって  
正しい道を歩むことができる者とならせてください。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

### 赦しの宣言

司式 良き知らせを聞きなさい。  
だれが罪を裁き、罰を与えることができるでしょうか。  
律法をつくられたお方、律法を完全に守られたお方、  
イエス・キリストお一人だけです。しかしこのお方は、私たちの罪のために  
十字架にかかり、罪に勝利して復活されました。いまも世界を支配し、  
いまも私たちのために執り成しの祈りをささげておられます。  
キリストにある者はだれでも、新しく造られた者です。  
古い命は過ぎ去り、新しい命による歩みが始まりました。  
あなたがたの罪が赦されたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

## 今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 A神学生  
 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇執事会 12:30~

## 《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2022/3/6		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	11	19	2	2	34	
	祈祷会	2	0	0	0	2	
	求道者会	1(4)	0(7)	0	0	1(11)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	統	成人科	7	8	—	—	15
		幼稚科	3	5	1(0)	2(0)	3(0)
		小学生	—	—	1(0)	0(0)	1(0)
		中高生	—	—	0(0)	0(0)	0(0)
計	献金	礼拝		36,000		0	
	教会学校			2,000		0	

## 今週の集会

- ◇祈祷会 3月16日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 3月16日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 3月17日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会和合流)

## 次週の集会 (3/20) 受難節(レント) 第三主日

- ◇教会学校 〈司会〉 Y先生  
 (ネット) 〈お話〉 A神学生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「ろばの子に乗る王様」  
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書12章12節~19節  
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌130・298(21)・24(21)  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟  
 〈献金〉 O姉妹・H姉妹・Y兄弟  
 〈礼拝当番〉 M執事・K姉妹
- ◇男子会(オンライン併用) 午後1時~

## お知らせ

- ◇本日、卒業記念説教をして下さった山口弘先生に感謝いたします。山口弘先生は、去る3月8日に卒業され、4月から中部中会名古屋教会に赴任なさいます。お祈りください。
- ◇4月10日(日)より一年間、J神学生(4年生、宝塚教会員)が派遣神学生として当教会に出席なさいます。どうぞ、よき交わりをお願いします。
- ◇川瀬弓弦教師のハンガリー宣教のための自由献金を募ります。献金してくださる方は、受付にある献金袋をお願いします。
- ◇大阪府にまん延防止等重点措置が適用されているため、基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。3月20日放送予定: 赤石めぐみ姉妹(伊丹教会)「真夜中の客」
- ◇掲示板
  - \*全国青年リトリートの案内が届いています。場所: 雀のお宿キリスト教会館円  
 日時: 5月3日(火)~5日(木) テーマ: 「集まって僕らはナニをスル?」  
 講師: 吉岡契典先生・吉田隆先生 対面参加: 18歳-29歳 オンライン参加: 18歳-49歳
  - \*全国学生会ニュース vol.2 が届いています。日時: 3月15日(火)~18日(金)  
 テーマ: 「初めて恋をした日に聞く話」 講師: 大宮季三先生(芸陽教会)

\* 中会中高生会春のキャンプの案内が届いています。参加費：6,500円

日時：3月28日(月)～29日(火) テーマ：「キングダム、平和、KAGAWA」

講師：吉岡契典先生(板宿教会) 締切：3月20日(日) 場所：コープこうべ共同学苑

◇今週の牧師予定

3月14日(月)午後1時30分～ 中会伝道委員会 会場：神港教会

3月15日(火)午後7時～ 中会教師の働きに関する委員会(オンライン)

## 3月の祈祷課題

- ①主の受難と復活を覚えて(受難節 3/6-4/16, イースター 4/17)。
- ②ウクライナの平和のために祈りましょう。 ③神学校のために。 ④闘病中の方々を覚えて。
- ⑤愛する者を天に送り、悲しみの中にあるご遺族のために。 ⑥求道者の方々を覚えて。
- ⑦人生の岐路に立つ青少年たちのために。 ⑧川瀬弓弦先生のハンガリー宣教のために。
- ⑨結婚された兄弟姉妹のために。
- ⑩但馬みくに伝道所の新会堂改修工事のために。 ⑪滋賀摂理教会の金原堅二先生のために。
- ⑫関西地区伝道協議会のために。 ⑬川島利子姉妹のために。
- ⑭新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑮年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑯豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑰滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑱3月生まれの方のために。

今月の掃除当番 K姉妹、N姉妹

## 【本日の聖書日課のテーマ】「悪と戦うキリスト」

旧約聖書 エレミヤ書2章1節～13節：罪の告発

新約聖書 マルコによる福音書3章20節～27節：悪魔との戦い

二種類の間人たちがここにいます。救いを求めて主イエスの周りに集まった人々(20節の「群衆」、32節の「大勢の人」)、そして主イエスを「気が変になっている」、「ベルゼブルに取りつかれている」と見た人々。どこに立っているかで、主イエスという御方はまったく違って見えます。「貧しい人々は、幸いである」という主イエスの宣言は、ここにもまったく当てはまります。欠乏と困窮にある人たちは主イエスから神の言葉を聞いて、主イエスを通して神の国を経験しました。他方、自分自身で満ち足りている人々は、ただそこに正気を失っている愚かな男を見るだけで、何一つ得ることがなかったのです。

中央から下ってきた律法学者たちの「悪霊の頭の力で悪霊を追い出している」という批判は、真剣にそう考えたというより、主イエスに悪い評判を立てるために揶揄しただけのことでしょう。彼らに、悪と闘おうとする真剣さは感じられません。なぜベルゼブルなどという非難を持ち出してきたのでしょうか。悪霊など、もっと強い悪をもってくれば片付くのだらうという悪霊観からではないでしょうか。親分の権威を笠に着て下っ端の連中を退治するという発想。それは彼ら自身の世界観なのでしょう。それに対し、主イエスの「内輪で争えば成り立って行かない」という観察は、悪のリアリティを肌で知る者の言葉です。今ここに悪の力に翻弄されて苦しんでいる人たちがたくさんいるのです。「食事をする暇もないほど」救いを求めてくる人たちがいるのであります。草の根の人々の苦しみを皮膚で感じていない律法学者たちと違って、主イエスは生きる現場で悪と闘っているのです。それは悪の世界の上下関係で解決できるような生易しいものではなく、天から与えられる聖霊の力を振り絞って闘わなければならないのです。それは自分の体からエネルギーを注ぎ出しての闘いなのであります(5:30参照)。悪の力は手強いのです。それは律法学者が安易に考えたように、強力なサタンをもってくれば退散するというものではありません。ただ一人の間人が悪霊から解放されるのにも、激しい闘いが必要なのです。飼う者のない羊のように打ちひしがれている人たちのために身を粉にする主イエスの姿は、傍観者の目にはまさに「気が変」に見えたのかもしれませんが。しかし、もしそれが「気が変」だということになります。果たして、正気を失っているのは主イエスなのでしょうか？それとも我々なのでしょうか？悪霊にとりつかれているのは主イエスなのでしょうか？それとも我々なのでしょうか？一体、神の御心から外れているのは主イエスなのでしょうか？

## ウエストミンスター小教理問答

問20 神は、全人類を罪と悲惨の状態でうちに滅びるままにしておかれたか。

答 神は、ただよとされるままに、永遠からある人々を永遠の生命に選び、あがない主によって彼らを罪と悲惨の状態から救い出し、救いの状態に入れるために、恵みの契約を結ばれた。

## 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、  
全能の父なる神の右に座したまえり、  
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。  
国と力と榮えとは、  
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。